



新型フロンクス 日本向け開発へのこだわり

商品企画本部 四輪B・C商品統括部 第5カーライン
チーフエンジニア 森田 祐司

グローバルカーとしてのフロンクス



グジャラート工場



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

新型「フロンクス」は、インドのグジャラート工場で生産され、すでに各国で販売をしているモデルとなります。本日、日本でも販売を開始しました。

フロンクスの生い立ち

インド

初代バレーノ (2015-2022)



販売地域：欧州、インド、中南米、中近東
アフリカ、東南アジア等

2代目バレーノ (2022-)



販売地域：インド、中南米、中近東
アフリカ、東南アジア等



フロンクス (2023-)



販売地域：インド、中南米、中近東、アフリカ等

日本

バレーノ (2016-2020)



NEW フロンクス



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

スズキが、インドで生産し日本で販売していたモデルは、2016年から2020年まで販売をしていたバレーノがあります。

その後、バレーノはインドを含むこちらの地域では継続販売していて、2022年にはフルモデルチェンジを行い、現在も各国で活躍しています。そのバレーノのプラットフォームを共通使用したクルマがフロンクスになります。

フロンクスは、バレーノとは違う独自のクーペスタイルSUVとして開発し、インドやその他各国でもバレーノと共にお客様にご好評を得ています。

このフロンクスは、グローバルカーとして自信を持って日本のお客様にもご提案できるモデルです。

商品特長

デザイン

SUVの力強さと
流麗なクーペスタイル × 質感の高い内装

走行性能

運転を楽しめる
パワートレイン × SUVでありながら低重心、
ワイドトレッドが生み出す操縦安定性



扱いやすく、快適

日常でも扱いやすい
パッケージング × コンパクトさを感じさせない
快適な室内空間

予防安全・運転支援機能

最新の安全機能 × ロングドライブの疲れを
軽減する運転支援



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

フロンクスは各国で既に販売していますが、日本に同じ仕様を持つてくるのではなく、日本のお客様に向けて専用開発をした部分が多くあります。日本向けモデルの開発のこだわりを、商品特長に沿って説明します。

デザイン



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

デザインについて、
エクステリアは、グローバルで共通となっています。
街中に溢れているSUVの中でも埋もれない存在感や、力強さと美しさの
両方をうまく融合させたスタイリングをデザイナーに要求しました。

力強さと美しさの融合のイメージは、市場調査でうかがったお客様の部屋に
飾ってあった、サラブレッドの絵を見て固まりました。
このイメージをデザイナーはうまく実現してくれたと思います。

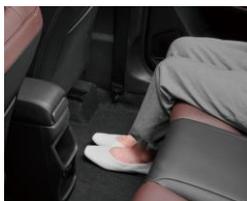
デザイン



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

インテリアについて、
ブラックとボルドーの配色はグローバルで共通ですが
日本人の好みになるよう配色をアレンジしてもらいました。

扱いやすく、快適



 **SUZUKI**

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

レイアウトについてもグローバルで共通です。
圧倒的なスタイリングを持ちながら、扱いやすく快適という点は
このモデルの特長となります。

快適機能を標準装備



ワイヤレス充電器



スマートフォン連携
メモリーナビゲーション



USB電源ソケット[Type-A/Type-C]
(リヤ、2個)



電動パーキングブレーキ



ブレーキホールド



シートヒーター(運転席、助手席)&
リヤヒーターダクト



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

快適に使っていただけるよう、これらの装備を標準装備としています。
特に赤字の装備は、日本の使用環境に合わせ専用開発した装備です。

扱いやすく、快適

日本での使われ方に合わせた日本専用仕様

- ・シートヒーター（運転席、助手席）&リヤヒーターダクト
- ・ドアミラーヒーター
- ・ラゲッジボードのアレンジ



SUZUKI

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

シートヒーターに加え、リヤヒーターダクト、ドアミラーヒーターも日本専用に装備しています。日本の冬は寒さが厳しい地域も多く、ヒーター類は日本向けに必要と考え標準装備しました。

また、ラゲッジボードのアレンジも日本向け専用仕様です。日本では、様々な荷物に合わせることでできるラゲッジルームの使い勝手が必要です。ラゲッジボードは、片手でも操作できるように軽量化にも取り組んで開発しました。

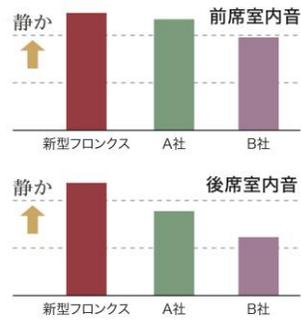
これらにより、日常の通勤やお買い物でも快適に使っていただけます。

扱いやすく、快適

後席に乗る人にも快適に過ごしてもらいたいという想いから
前席だけでなく後席の乗り心地と会話を楽しめる静粛性にもこだわって開発



■ 走行時(60km/h)
会話明瞭度※比較 ※社内測定値



※会話明瞭度 (Articulation Index): 会話のしやすさを示す尺度。値が大きいほど会話しやすい(静粛性が高い)



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

前席だけでなく後席に乗る人も快適に過ごしてもらいたいという想いから、後席の乗り心地と、前・後席で会話を楽しめる静粛性についても、日本向けに合わせてこだわって開発しました。

後席の広さ、乗り心地、静粛性については、実車でぜひご体感いただきたいと思います。

走行性能



- ✓ 1.5L K15Cエンジン × マイルドハイブリッド × 6ATの組み合わせにより、力強い加速性能とスムーズかつスポーティーな走りを実現
- ✓ 低重心、ワイドトレッド、ロングホイールベースにより高い操縦安定性と直進安定性を実現

- ✓ 日本専用仕様として4WD車を設定



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

走行性能については、
安心安全でありながら「運転して楽しい」。
これを目標に開発しました。

机上検討だけでなく、実際に試乗を繰り返し行い、高い操縦安定性、
直進安定性と快適な乗り心地のバランスを実現しました。

自分で運転して楽しく、家族を乗せて遠くまで行きたくなるようなクルマに
仕上がりました。

走行性能

日本市場に向けての専用設定

- ・ 4WD車を新規に設定
- ・ ドライブモード切替を設定



✓ヒルディセントコントロール (4WD車)

✓グリップコントロール (4WD車)

✓スノーモード (4WD車)

✓スポーツモード



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

先ほどお話ししたバレーノでは4WD車の設定はありませんでした。日本では積雪地域も多く、4WD車が必要な方が多いことをバレーノで痛感しました。

新型「フロンクス」はお客様の声に応えられるよう、日本向けに4WD車を設定しました。

またドライブモード切替を設定し、4WD車は雪道や悪路を安心して走行できるようにしています。

スポーツモードは2WD車にも設定していますので、軽快な走りを楽しむことができます。

予防安全・運転支援機能

『安心・安全に移動したい』は当たり前

+自分で操作し運転する楽しみは欠かせない



ドライバーの意思を尊重しドライバーの運転感覚に合った制御となることを目指して開発



 SUZUKI

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

予防安全・運転支援機能については、ドライバーの意思を尊重し、ドライバーの運転感覚に合う制御を目指しました。

例えばアダプティブクルーズコントロールの速度制御は、急な速度変化のない熟練ドライバーの運転のような制御を、車線維持支援機能は、ドライバーのハンドル操作を尊重しつつ、安心感も感じていただけるバランスの良い制御を目指し開発しました。

ドライバーの運転感覚に合った自然なアシストにより、運転する楽しみを感じていただけます。

日本専用装備

【デザイン】

- ・内装色/レザー調&ファブリックシート表皮/ステンレス製ペダルプレート

【扱いやすく、快適】

- ・電動パーキングブレーキ/シートヒーター/リヤヒーターダクト/ミラーヒーター
- ・スマートフォン連携メモリーナビゲーション
- ・ラゲッジボード/エコクール/IRカット機能付フロントガラス

【走行性能】

- ・パワートレイン/足回り（アルミホイール締結穴 5穴、タイヤ 等）
- ・4WD車/ドライブモード切替

【予防安全・運転支援機能】

- ・先進安全機能（デュアルセンサーブレーキサポート II、ブラインドスポットモニター 等）



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

このように、新型「フロンクス」は日本での使われ方、日本のお客様の好みに合わせて開発した装備が多数あります。
日本専用装備をまとめるとご覧の通りとなります。



 **SUZUKI**

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

新型「フロンクス」は日本のお客様にも笑顔になれるクルマとして、自信をもってお勧めできる一台です。

是非、新型「フロンクス」をよろしく申し上げます。

以上